



PC・News



薫風の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は当パソコン教室をご利用いただき、心より御礼申し上げます。お陰様を持ちまして、当パソコン教室が地域の皆様の情報発信基地としてご愛好され初めて来たことを快く思っております。

今回のPC・Newsでは、多くの皆様が利用しているiPhone/iPadに関する情報をお届け致します。

iPhone/iPadのアップデート

iPhone/iPadは、iOSと呼ばれるアップル社製のOS(オペレーティングシステム)が基本ソフトウェアとして実装されています。iOSは、iPhone/iPadの発売時期に合わせ新たな機能が加わったり、提供したプログラムが不具合修正されたりして時事変革しています。

アップデートとは、時事変革したソフトウェアを最新のものに置き換えることです。

アップデートを行わないでiPhone/iPadを使っているとコンピュータ・ウィルスに侵されたり、今まで使っていたアプリが上手く動かなくなったりする可能性があります。

アップデートを行う際は、大量のデータ取込みとなるので、外部電源とWi-Fi接続が必須です。



iPhone/iPadのバックアップ

バックアップとは、iPhone/iPadに保存されているデータやアプリ別の媒体にコピーを取って置くことです。バックアップを取って置かないとiPhone/iPadが故障した際や盗難に有った場合など貴重なデータが無くなってしまったり、お金を払って購入したアプリを再度購入し直す必要が生じたりします。

iPhone/iPadのバックアップをするためには、以下の2つの方法があります。

① iCloudでオンライン・ストレージにバックアップ
iCloudは、アップル社が提供しているオンライン・ストレージ・サービスです。Apple IDを登録することで最大5GBの保存領域が無料で利用できます。iCloudでバックアップを行うには、Wi-Fi接続されている必要があります。

② iTunesでパソコンにバックアップ
iTunesもアップル社が提供している標準アプリです。iPhone/iPadのデータやアプリをパソコンにバックアップする際に利用します。iTunesでバックアップを行うには、iPhone/iPadをUSBケーブルでパソコンに接続する必要があります。

③ iCloudとiTunesのバックアップ何が違う
接続の違い以外にiCloudとiTunesでは、コピーされる対象物に大きな違いがあり、iCloudよりiTunesの方がより多くのものが対象になります。パソコンを持っていないためにiCloudしか使えない方は、どの様な対象物が復元出来なくなる(通話履歴やLineのトーク履歴など)のか知っておく必要があります。



〒259-0123

神奈川県中郡二宮町二宮 834-1 コジマビル 1階北側

TEL 0463-72-8817



PC・News



iPhone/iPadのセキュリティ

iPhone/iPadは、アップル社が独自開発したソフトウェアを外部公開していないため、ウイルスに感染しないとされていたが、最近ではiPhoneに感染するウイルスが話題になっています。



ネットサーフィンをしている時などに、「悪意のあるウイルスに感染している恐れがあります」と表示されて焦る人が増えているようです。出た警告に従って操作すると、ウイルスアプリをインストールさせられて本当にウイルスに感染してしまう危険や、フィッシング詐欺などの犯罪に巻き込まれる危険がありますが、無視するのが一番です。

iPhone/iPadで使える「ウイルス対策アプリ」は今のところありません。

iPhone/iPadで現在最大の脅威ともいえる「アプリによる情報流出」そんな被害を生み出す「危険アプリ」を見つけたり、電話帳など消えて困るデータのバックアップを取ったり、フィッシング詐欺やウイルス感染を招く危険なサイトへのアクセスをブロックしたりする総合セキュリティアプリがありますので、必要と思われる方は、導入検討しましょう。

iPhoneでワンクリック詐欺

iPhoneでついに日本語のワンクリック詐欺が発見されたそうです。感染源は、アダルトサイト。動画を観賞しようとする、「playMovie」なるアプリをインストールするように求めてくる。

iOSは「信頼されていないAppデベロッパ」と警告してくれるが、ここで本能にまかせて「信頼」をクリックしてしまうと、詐欺アプリがインストールされてしまう。



利用者は「サイトの会員登録に合意した」として、期限内なら9万9000円、3日後からは30万円を支払うように要求されるようです。因みにAndroid版も登場しています。

ランサムウェアってなに？

コンピュータ上のデータを勝手に暗号化したり、コンピュータへのアクセスを出来なく(ロック)し、その対応に金銭を要求する悪意のあるソフトウェアです。

ランサムウェアは感染後、ファイルを暗号化したことをファイルの持ち主に通知し、ファイルを返してほしければ「身代金」を支払えと要求します。「身代金」は数百ドル(数万円)程度であることが普通で、Bitcoinで請求されるのが一般的です。



日本語で脅迫するAndroidスマホ向けランサムウェア出現
一端末を操作できないようにする「端末ロック型」
一定時間潜伏したのち、「罰金」の支払いを要求するメッセージを全画面で表示する。また、「犯罪者情報」として、感染した端末のキャリアやIPアドレスなどの情報を表示し、ユーザーの身元を特定したかのような演出も行う。



〒259-0123
神奈川県中郡二宮町二宮 834-1 コジマビル 1階北側
TEL 0463-72-8817